

下田市水産・海洋学講座で定置漁業について講演

水産・海洋学講座は下田市教育委員会が主催する社会教育事業で、下田市内にある海に関する研究機関が講師となり、身近な海についての幅広い知識を深めてもらう中学生以上を対象とする市民講座です。

毎年、当场職員が講師として参加しており、今年度は3月8日に「伊豆地域の定置漁業」というテーマで講演を行いました。定置漁業の概要、伊豆地域の定置漁業の紹介、漁獲魚種（さば類、ブリ、マアジ、スルメイカ等）の資源・漁獲状況、販路開拓や先進技術導入等の各漁場の取組みについて説明を行いました。参加者の方々には伊豆地域の基幹漁業である定置漁業や、定置網で漁獲される主要魚種の動向等について理解を深めていただけたことと思います。



写真 講演中の様子

(鈴木勇己)